

学校だより 1月号

ふたみにし



2019年（平成31年）1月7日

新しい時代へ

校長 長井 佐智夫



明けましておめでとうございます。

2019年が始まりました。本年は、様々な面で節目の年にあたります。まずは、天皇陛下の御退位、皇太子殿下の御即位に伴い、平成から改元され5月1日に新たな元号の時代を迎えます。スポーツ面では、ラグビーワールドカップ日本開催、東京オリンピック・パラリンピックの開催前年となり、日本中が大いに盛り上がることでしょう。また、地元明石に目を向けますと、明石市市制施行100周年、明石城築城400周年にあたり、11月にはB-1グランプリ全国大会が開催されるなど、熱い一年になりそうです。

さて、「OK ○○○○」でおなじみの、人工知能が社会を変えるとされるほど、最近の科学技術の進歩はすさまじいばかりです。先月末に行った二見西小児童アンケートでの「将来の夢や目標はありますか」の問い（4年生以上対象）に、4.8%の子は「当てはまらない」と答えています。このような時代だからこそ、しっかり先を見据えて、目標をもち前に進んでいく必要があります。新年にあたり、まずは西っ子たち一人一人が今の学年のうちにすべき目標を明確にしたうえで、3学期中に達成めざして取り組んでまいります。

本年もご支援ご協力の程、よろしくお願い致します。



お知らせ

2019年度の明石市内小学校の儀式的行事の日程が、明石市教育委員会から公表されましたので、お知らせいたします。

2学期は、授業日数の確保の点から、従来より1週間早く始めますので、ご注意ください。

尚、二見西小の年間行事予定については、来年度が始まり次第お伝えいたします。

1学期始業式	4月8日（月）	2学期終業式	12月24日（火）
入学式	4月9日（火）	3学期始業式	1月7日（火）
1学期終業式	7月19日（金）	卒業式	3月23日（月）
2学期始業式	8月26日（月）	修了式	3月24日（火）

あなたの家では どんな備えをしますか？

防災教育担当 溝端 達也

近い将来、高い確率で東南海地震が起きるかもしれないと言われるなか、新年が明けて早々、熊本地方で震度6弱の地震が発生しました。阪神・淡路大震災が発生してから24年が経ちましたが、その時の教訓を忘れることなく日々の生活を送っていかなくてはなりません。

以下は「毎日小学生新聞『震災から学ぶ』2016.3.11」に掲載されていた、「地震への備え」についての小学校6年生の考えです。

【問題】 火山活動や地震が起りやすい日本では、日ごろからこれらの災害に備えておくことが大切であると言えます。この内、地震に対する事前の備えとして、あなた自身が家の中でできることを一つあげて説明しましょう。

実際に子どもたちからは、次のような意見が出てきました。(小6)

- 1 地震が来て水道は出なくなったり、食料が足りなくなったりした時に備えて水や食品を保管しておくこと。
- 2 非常用の水や食料、懐中電灯などをつめて避難用バックの用意をして、いざとなった時にすぐに持ち出せる場所におく。
- 3 タンス、冷蔵庫等をしっかりと固定して、地震が起きても倒れないようにする。
- 4 倒れやすい物を確認し、物が倒れたとき、どこから脱出するとよいか、物が倒れても大丈夫な所はどこかをチェックしておくこと。
- 5 自宅周辺の地図を見て、災害は起きたときに行く避難所までに道に印を入れたり、どこか災害の時はどこが危険なのか、家族とはぐれた時は、どこに待ち合わせをするのかを確認する。

子どもたちが様々な角度から、地震に対する備えを考えて発表している様子が伝わってきます。例えば、1の「水や食べ物を保管する」ことを考えた子は、「地震によって水道は使えなくなるかもしれない。」と予想しています。また、2の子は、「ただ水や食料を準備すればいいのではない。それらの持ち出せる状態にしておくことが大切だ。」と考えているのです。

物が倒れてくることに対する備えについても、子どもによっては違ってきます。4の子は、倒れやすい物を事前にきちんと把握し、物が倒れたときの工夫を考えています。この他にも「窓ガラスが割れて飛び散るのを防ぐために窓にフィルムを貼る。」「避難所で電気を使わないゲームや本を用意する。」などの備えを考えることができることでしょう。

この問題には、正解はありません。「自分だったらどうするか？」を、ぜひ、ご家庭で一度、話し合ってみてください。きっと、「地震への備え」を考える視点が増えてくることでしょう。

2年生になってがんばったこと



2年1組 みわ るしあ
わたしは、音読でがんばったとき、文をあたまにうかばせてやりました。どうしてかと言うと、あたまにうかばせたら、しっかりとやったことを言えるからです。それをいつでもいしきして音読をしたいです。

2年2組 よしのぶ 小雪
わたしはさいしょ、さんすうがにが手だったけど、書き方をならってからだんだん計算がすきになって、スマイル計算はたのしいことだと思いました。1ばんはやい時だと45びょうや54びょうです。3学きもスマイル計算をたのしいと思えるといいなと思います。

2年3組 よし田 えにし
カレンダーを見ていたら、7のだんがかくれていました。時けいは5のだん。テレビのリモコンには3のだんがかくれていました。九九っておもしろいな。

2年1組
うつのみや さくら
わたしは、今九九の7のだんと8のだんをがんばっています。九九マスターへの道を、ぜんぶ合かくできるように、まい日10回じょうれんしゅうをしています。けれども、ぜんぜんおぼえられないので、なみだがでそうなくらいくやしいです。もっとべんきょうをして、ぜんぶ九九を合かくしたいです。

2年2組 北川 あおば
わたしが音読のあんしょうでくふうしたことは、前の日に合かくできなかったらつぎの日にまたチャレンジすることです。水曜日と木曜日しかないからどちらかの一日に合かくすることがわたしのもくひょうです。

2年3組 寺おか みなみ
わたしが、ごうかくするの1ばんたいへんだったのが「せいかい中の海が」です。あんしょうをするのにむずかしかったのは、言ばのじゅんばんでした。頭でものがたりをイメージしたら、スラスラ言えるようになりました。

2年1組 下の さつき
音読あんしょうをえらんだ理由は、音読あんしょうがすきだからです。りゆうは、音読あんしょうをしていたら、音読もうまくなるし、まちがえてもちょっとつまずいたら、「おしい」って先生が言ってくれるので、やる気がでて、つぎこそがんばるぞと思います。

2年2組 寺じま のの
火曜日、金曜日の朝にスマイル計算をします。夏からならいごとでたしざんひきざんのもんだいをたくさんしました。ひきざんはむずかしくて、計算した後、たしかめないといけません。かけざんもならったので、冬休みもたくさんれんしゅうして少しでもれんしゅうしてまちがいのない計算をしたいです。

2年3組 山北 まさみ
あくしゅのししゅうの中に「とおくにみえるき」というしがあります。わたしは、そのしのあんしょうをなかなかごうかくできませんでした。ごうかくできずにないていたら、友だちがおうえんしてくれて、ごうかくできるようになりました。

